

食と農のこれからを考える 坂ノ途中の活動を通じて見えてきたことを手掛かりに

講師：小野邦彦氏（株）坂ノ途中 代表取締役

「100年先もつづく、農業を。」というビジョンのもと、環境負荷の小さな農業に寄り添い続ける京都の会社、坂ノ途中。坂ノ途中の活動には、地球の自然も、野菜をつくる人たちも、豊かで生き生きとあるように…そんな想いがつまっているように感じます。代表である小野さんは、京都大学を卒業した後、2年余りの外資系金融機関での「修業期間」を経て、2009年に株式会社坂ノ途中を設立されました。そこから15年、どのように食と農に向き合ってきたのか、「これから」に対するお考えも含めて、お聞きます。

日時：2024年12月3日（火）13:00-14:30

場所：津田塾大学小平キャンパス 本館H214教室

「食と環境」の講義中に実施します。

受講生以外の方の参加も歓迎します。学外の方は、当日に守衛所にて受付後、教室でお待ちください。



株式
会社

坂ノ途中

